

平成 30 年度

# 事業計画書

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>東京都同胞援護会



# 恩賜 社会福祉法人財団東京都同胞援護会憲章（同援憲章）

## 同援憲章

同胞援護会は、敗戦後まもなく戦時下の軍人援護会と戦災援護会の合併を機に全国組織として、日本の社会事業発展を目指して誕生しました。

やがて全国支部組織から独立し、東京都同胞援護会として、戦後の復興事業から新しい社会福祉を目標として生まれ変わりました。

発足において同胞援護会は、「同胞愛」、「四海皆兄弟」、「扶け合い」の言葉を基本理念に掲げました。戦後の荒廃した社会にあつて、何よりも国民の復興に向けた精神のよりどころを高く標榜したものでした。

同胞援護会は、戦後の混乱期から幾多の時代の変遷にあつても、変わることなく社会福祉の道を、多くの人々とともに歩んできました。

この精神は現在もなお同胞援護会の理念として、強く受け継がれているものであります。

いずれの時代にあつても福祉は普遍的なものであり、私たちは常に地域の皆様とともに、基本的人権の思想を何よりも尊重し、真の福祉を目指して迷うことなく進んでまいります。

東京都同胞援護会は、これからもこの崇高な理念を基本にして、福祉社会の恵沢を、全ての人々とわかちあうために努めていきます。

## 基本理念

- 1 個人の尊厳をまもり、利用者の意向を十分に尊重いたします。
- 2 利用者の心身の健全と、一人ひとりに応じた自立を支援いたします。
- 3 地域の皆さんと一緒に福祉の街づくりに努めます。

## 基本方針

- 1 利用者の立場に立ってサービスを考えます。
- 2 利用者のため質の高いサービスを提供します。
- 3 笑顔と挨拶と礼儀を大切にします。
- 4 透明で開かれた施設を目指します。
- 5 健全な施設経営を目指します。



## 目 次

I 平成 30 年度事業計画	1
II 事業経営	4
1 保育支援系施設の経営	4
2 高齢者支援系施設の経営	14
3 障害者支援系施設の経営	35
4 児童・女性支援系施設の経営	44
5 医療事業施設の経営	51
6 収益事業の経営	53
7 社会貢献事業	54
8 人材育成事業	55
III 職員福利厚生制度並びに職員研修制度	56
IV 理事会及び評議員会	61
V 施設長会議及び各種委員会	62
VI 事務局主要業務	63



## I 平成30年度 事業計画

我が国の経済は、堅調な企業業績に支えられて、景気回復は持続しており雇用情勢も改善が続いていますが、所得の回復は緩やかです。国の平成30年度予算では、「人づくり革命」がその柱の一つとされました。人生100年時代を見据え、社会保障制度を全世代型へ転換し、人への投資を拡充することとして、保育士の処遇改善や幼児教育の段階的無償化等が盛り込まれています。一方、社会保障制度の持続性を確保する観点等から、社会保障関係予算は1.5%増の32兆9,732億円となり、対前年度比で4,997億円増額されました。診療報酬改定は0.55%増の588億円、介護報酬改定は0.54%増の137億円、障害福祉サービス等報酬改定は0.47%増の57億円がそれぞれ増額されています。

都の税収についても2.8%増の1,421億円の増収となり、4年連続5兆円台を確保し、30年度の福祉・保健分野の歳出予算案は2.0%増の11,810億円となり、対前年度比で238億円増額されました。

当法人としては、上記の情勢を踏まえ、新たに作成した中長期計画に添って、経営組織体制及び財務規律の強化に努めるとともに、地域ニーズに応えるために、事業の着実な継続や社会貢献活動に取り組んでまいります。今年度の事業実施にあたりましては、引き続き、利用者の安心・安全を確保し、利用者の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、安定した財務基盤の確立、サービスの担い手である人材の確保と育成を重点目標にいたします。

まず、地域ニーズに対応するため、昭和郷地区の施設機能を活かした地域包括ケアシステムの充実を目指して、施設間の情報連絡体制を確立するとともに、地元自治体や医師会等の関係機関との連携を強化し、誰もが住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援してまいります。

次に、安定した財務基盤の確立を図るため、引き続き資金管理や人員管理を適切に行います。また、特養のオムツなどの物品調達の一元化や光熱水費の契約先変更などを適時・適切に行い、コスト削減に努めてまいります。

人材の確保育成については、今年度も積極的に新規学卒予定者等への求人活動を展開するとともに、即戦力人材や外国人の採用についても検討を進め、人材の確保に努めます。また、利用者満足度の高いサービスを提供するために、専門的技術並びに利用者の人権擁護の徹底などの職場内外の研修の充実を図り、職員の資質向上を目指してまいります。

昭島病院については、他の昭和郷内施設と連携して地域包括ケアシステムの充実に努めるとともに、徹底した収支改善を図ります。なお、医療サービスに不可欠な医療機器については、綿密な資金計画に基づいて、その導入・更新を行い、医療の質の向上並びに病院職員の労働環境改善を図ってまいります。

本年度も役職員一丸となり、利用者の皆様や地域の方々から信頼される法人であり続けるために精進してまいります。

平成30年度運営施設(事業)一覧表

グループ名	種別	施設名	定員 (世帯)	職員数				
				正規職員	契約	非常勤	合計	
保育支援施設	保育所	むさしの保育園	169	40	1	22	63	
		本園	140					
		方南分園	29					
			昭和郷保育園	100	23	2	16	41
			大山保育園	130	29	1	13	43
			昭和郷第二保育園	190	33	3	23	59
			みなと保育園	63	17	2	5	24
			同援みどり保育園	125	28	4	17	49
			つつじが丘保育園	110	29	0	16	45
			同援さくら保育園	108	25	3	27	55
			同援はいじま保育園	50	10	2	6	18
	保育施設計		1,045	234	18	145	397	
高齢者支援施設	養護老人ホーム	万世敬老園	200	22	10	17	49	
	軽費老人ホーム	サンホーム	50	10	6	6	22	
	救護施設	昭島荘	100	32	11	10	53	
	小計		350	64	27	33	124	
	特別養護老人ホーム	フジホーム		100	37	11	20	68
		ニューフジホーム		100	41	8	18	67
		原町ホーム		50	23	5	14	42
		ゆたか苑		50	27	1	11	39
		ひかり苑		50	25	11	9	45
	小計(介護施設)		350	153	36	72	261	
	短期入所生活介護(予防)事業 ※専用数(空所利用数)	フジホーム	(6)	4	—	—	—	—
		ニューフジホーム	(6)	4	—	—	—	—
		原町ホーム	(4)	2	—	—	—	—
		ゆたか苑	(4)	4	—	—	—	—
		ひかり苑	(5)	4	—	—	—	—
	認知症対応型老人共同生活援助事業(グループホーム)	グループホームかえで		18	3	12	3	18
		原町グループホーム		18	4	2	20	26
	通所介護(予防)事業	フジ・デイサービスセンター		25	3	0	13	16
		原町デイサービスセンター		12	0	1	6	7
		東大和市ふれあい デイセンターひかり苑		12	1	3	5	9
	地域包括支援センター	新宿区榎町高齢者総合相談センター		—	10	1	1	12
		昭島市中部地域包括支援センターあいぼっく		—	3	0	4	7
	居宅介護支援事業所	フジホーム		—	1	0	2	3
		原町ホーム		—	2			2
		ゆたか苑		—	2	1	0	3
		ひかり苑		—	1	0	1	2
昭和郷			—	1	0	0	1	
小規模多機能型 居宅介護事業	原町小規模多機能居宅介護センター		25	4	3	11	18	
	昭和郷小規模多機能居宅介護センター		25	5	5	5	15	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	昭和郷訪問介護センター		—	7	2	7	16	
小計(介護在宅)			153	47	30	78	155	
公益事業	フジホーム診療所		—	0	0	0	0	
	介護職員初任者研修事業		—	0	0	0	0	
	さくらガーデン (サービス付き高齢者向け住宅)		49	1	0	0	1	
高齢者施設計			902	265	93	183	541	

グループ名	種別	施設名	定員 (世帯)	職員数					
				正規職員	契約	非常勤	合計		
障害者支援施設	障害者支援施設(入所)	さやま園(居住)	施設入所支援	96					
	障害福祉サービス(通所)	さやま園	生活介護	(96)	100	51	31	31	113
			短期入所	4					
		小茂根福祉園	生活介護	40	70	32	1	1	34
			就労継続支援B	30					
		立川福祉作業所	生活介護	30	80	10	3	21	34
			就労継続支援B	44					
			就労移行支援	6					
		東村山生活実習所	生活介護	30	40	12	7	8	27
			就労継続支援B	10					
			短期入所	2					
	心身障害者福祉ホーム	さくらんぼ			-	16	1	5	22
	身体障害者福祉センター	さいわい福祉センター			-	21	0	8	29
	共同生活援助事業(知的障害者グループホーム)	アミニティ富士見			6	-	(1)	-	-
		グリーンハイツ			6	-	(1)	-	-
		フレンズ・モエ			5	-	(1)	-	-
		パル			6	-	(1)	-	-
		それいゆ小川			7	-	(2)	-	-
		ファーム竹丘1			6	-	(2)	-	-
		ファーム竹丘2			7	-	(1)	-	-
		風のね			10	4	4	5	13
		レゾオンス巣鴨			4	-	(1)	-	-
		はなみずき			4	-	(1)	-	-
		ユーカリ			4	-	(1)	-	-
		夢オハナ			6	-	(1)	-	-
		結オハナ			6	-	(1)	-	-
	特定相談支援事業	さやま園			-	2(兼務)	0	0	0
立川福祉作業所				-	2(兼務)	0	0	0	
さくらんぼ				-	1(兼務)	0	0	0	
公益事業	豊島区西部障害支援センター			-	2	0	2	4	
障害者施設計				369	148	47	81	276	
児童・女性支援施設	母子生活支援施設	サンライズ武蔵野		20		9	3	3	15
		緊急一時保護		1					
		サンライズ万世		20		9	1	4	14
		緊急一時保護		2					
	児童養護施設	双葉園			38	28	5	4	37
		地域小規模「高嶋の家」			6	4			4
		地域小規模「くすのき」			6	4			4
		昭島市子どもトワイライトステイ事業			2	0	0	1	1
婦人保護施設	いこいの家			40	10	4	3	17	
児童厚生施設	昭島市児童センターぱれっと			-	2	1	8	11	
児童・女性施設計				135	66	14	23	103	
施設合計				2,451	713	172	432	1,317	
医療	病院	昭島病院		199	192	10	123	325	
	訪問看護	昭島病院訪問看護ステーション		-	3	1	2	6	
収益	印刷	事業局		-	15	1	1	17	
	不動産賃貸			-	-	-	-	-	
	駐車場	病院駐車場		-	-	-	-	-	
合計				2,650	923	184	558	1,665	

備考：1 共同生活援助事業の職員数は委託事業のため職員数には含まない。( )内の職員数は、委託職員数。  
 なお、計画作成担当者はバックアップ施設の職員が兼務する。

## Ⅱ 事業経営

### 1 保育支援系施設の経営

認可保育所を経営します。

#### 1 グループ方針

未来に安心とやすらぎのある福祉社会を、すべての人々と共につくるという課題に向き合って行きます。  
人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創りだして行きます。

#### 2 グループ目標

- 1 子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育を展開し、子どもの生きる力を育てます。
- 2 地域社会の子育て支援の拠点として、さまざまな機関、組織との連携・協働を通して保育所の役割を果たすとともに、地域貢献に取り組みます。
- 3 積み上げた保育のノウハウを活かし、保護者の育児力向上に向けて子育てに関する情報の提供に努めるとともに、保護者の就労を積極的に支援し、多様なニーズに応える取り組みを展開します。
- 4 職員育成計画に基づき職員の質の向上、多様なサービスを提供できる人材の育成および研修の充実を図り、職員の定着に努めます。
- 5 保育園の安全対策の徹底を図り、危機管理についてのマニュアルを見直すとともに、利用者の安心を確保します。また、BCP(事業継続計画)を随時見直し、防災・減災の充実に向け、災害訓練を行います。
- 6 新保育所保育指針に沿った保育内容を実施します。
- 7 各園の安定した運営のために、稼働率の維持に努め、無駄な経費削減のための省エネ対策を行います。

平成30年度 事業計画(保育所)

施設名 むさしの保育園

定員 169 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権や主体性を尊重し、専門的な知識を活かした保育を展開する中で、選ばれる保育園作りに努めていきます。
- 2 保育園の持つ機能を十分に発揮し、地域の様々な組織と連携・協働を図りながら、地域の子育て支援の拠点となるように努めます。
- 3 職員育成計画に基づき、職員の資質向上(スキルアップ)、質の高い保育サービスの提供が出来るよう、研修を充実させます。
- 4 防災・減災に向けた災害訓練を実施すると共に、安全な生活が送れるよう環境整備に努めていきます。
- 5 新保育所保育指針に沿った保育を行う為に、保育の見直しや研修の参加を積極的に行っていきます。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
107.4%	105.4%	105.9%	106.0%

【重点支援目標】

- 1 一人ひとりの子どもの個性や発達を理解し大切にしながら、子どもが安心感と信頼感を持って、自発的・意欲的に活動が展開できるよう子どもの生きる力を育てる援助をします。
- 2 遊びの中での育ちあいを大切に見守りながら、子ども相互の関係づくりや社会性をはぐくむ保育に努め、豊かな心と社会性、道徳性のある子どもを育てます。
- 3 保育環境の充実を図り、子ども達の「何だろう」「やってみよう」という気持ちを大切に、日々感動したり驚きや発見に出会えるよう、保育内容の充実を図ります。
- 4 散歩や戸外活動を多く取り入れ、子ども達の健康な体づくりに努めていきます。
- 5 子どもの人権や主体性を尊重し、専門的な知識を活かした保育を展開し、子どもの生きる力を育てます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
分園・テラス人工芝	2,447						
部分修繕工事							
分園・テラスすのこ	1,212						
部分修繕工事							
2階テラスひさし設置	695						
購入等合計	4,354	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成30年度 事業計画(保育所)

施設名 昭和郷保育園

定員 100名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1 子どもの最善の利益を考慮し、人権に配慮した質の高い保育を展開します。
- 2 新保育所保育指針の施行に伴い、園の保育を再確認し、一人ひとりにあった支援ができるように努めます。
- 3 職員がキャリアパスに応じた研修体系に基づいて資質や専門性の向上を図れるように努めます。
- 4 安定した運営に向けて稼働率の維持に取り組むと共に、経費削減のための省エネに取り組んでいきます。
- 5 BCPを含めたいろいろな場面を想定した訓練を行い、災害時、緊急時も適切な対応ができるように努めます。また、役割分担の確認やマニュアルの見直し等行っていきます。

## 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
115.9%	115.6%	115.3%	115.5%

## 【重点支援目標】

- 1 小学校との円滑な接続を図るため、生活や学習の基盤の育成につながることに配慮した計画を立て、保育を行います。
- 2 一人ひとりの意思を尊重し、満足できる経験を重ねることで自己肯定感を育てていきます。また、保育士の連携を強化し、継続した育ちを意識した保育を行い「生きる力」を育てます。
- 3 地域のニーズを把握し、地域の保護者等に対して保育園の専門性を生かした子育て支援を積極的に行います。
- 4 家庭や地域との連携を図り、養護と教育が一体となった保育を展開し、より豊かな人間性を持った「こころ」を育てます。
- 5 全身を使って遊ぶことを経験し、健康な身体づくり、運動能力の向上を目指します。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
スチームコンベクション	1,890						
ハント棒交換	864						
購入等合計	2,754	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
観察用水槽	355
リース等合計	355

# 平成30年度 事業計画(保育所)

施設名

定員  名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

## 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
99.9%	101.2%	101.2%	101.2%

## 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
教材庫内棚設置	562	屋上階段手摺増設	608				
購入等合計	562	購入等合計	608	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成30年度 事業計画(保育所)

施設名 昭和郷第二保育園

定員 190 名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1 児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づき、本園を利用する乳幼児が心身ともに健やかに育成されるよう養護と教育を一体とした保育の提供を行います。
- 2 必要に応じ保育定員の弾力化による待機児解消、一時保育の受け入れや広場事業等の育児支援を行い、地域貢献に努めます。
- 3 園児が健やかに成長する為に必要な環境を確保し、BCP(事業継続計画)を随時見直し、防災・減災の充実に向け災害訓練を行い、園児、保護者、職員が安心して利用できるよう努めます。
- 4 職員育成計画に基づき、職員の質の向上、多様なサービスと質の高い保育を提供できる人材の確保・育成・定着に努めます。
- 5 新保育所保育指針に沿った保育の提供を行うとともに、安定した経営のため、稼働率の維持、無駄な経費削減に努めます。

## 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
104.7%	104.9%	104.0%	104.5%

## 【重点支援目標】

- 1 安全で衛生的な環境のもと子どもの人権や主体性を尊重した質の高い養護及び教育を一体的に行う保育を提供し、子どもの生きる力(非認知能力)を育てます。
- 2 同年齢、異年齢児の子ども集団の中での様々な経験や体験、文化の伝承から子どもの生きる力を育み、健康で逞しい子どもの育成を目指します。
- 3 乳児保育については、受容的で応答的な保育を行い、自尊心や目標へ向けた持続力、社交性などの非認知能力向上のための基礎を養います。
- 4 本園は幼児教育施設として「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)に向け、教育を行い、小学校教育との接続を支援します。
- 5 地域社会の子育て支援の拠点として園庭開放や一時保育を通して、育児ニーズを把握し、保護者、地域家庭の育児力向上に努め子育て支援を行います。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		網戸修理	800			園舎内壁塗装工事	800
購入等合計	0	購入等合計	800	購入等合計	0	購入等合計	800

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 平成30年度 事業計画(保育所)

施設名

定員 名

### 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

### 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
102.9%	99.6%	103.0%	100.0%

### 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
屋上フェンス工事	2,500						
購入等合計	2,500	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 平成30年度 事業計画(保育所)

施設名

定員  名

### 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

### 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
104.0%	103.2%	104.0%	104.0%

### 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
0歳児室オーニング設置工事	818	4・5歳児フローリング張替工事	2,350				
購入等合計	818	購入等合計	2,350	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(保育所)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
122.6%	119.8%	119.0%	119.9%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
スチームコンベクション	2,898	外門電気鍵交換工事	1,106				
移動用放送設備	860						
購入等合計	3,758	購入等合計	1,106	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(保育所)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
111.1%	111.0%	109.2%	108.3%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
幼児WC水回り囲い設置工事	580			呼吸見守りセンサー	1,380	病後児保育室改修	3,500
購入等合計	580	購入等合計	0	購入等合計	1,380	購入等合計	3,500

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(保育所)

施設名 同援はいじま保育園

定員 50名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの成長発達に対応した適切な養護と教育を行います。
- 2 入園児の定着を図り、保育園の安定運営を目指します。
- 3 保育園内外の安全対策の徹底を図り、自然災害・緊急時に備えた避難訓練を行い被害を最小限に抑えるよう努めて行きます。
- 4 職員育成計画に基づき、職員の質の向上、様々なサービスに応える専門性のスキルアップに向け、園内外の研修を充実させて人材育成を行います。
- 5 新保育所保育指針の改定を受け、職員がその趣旨をきちんと理解し保育計画を見直して保育に取り組んで行きます。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
/	60.1%	84.0%	106.0%

【重点支援目標】

- 1 家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの気持ちを大切にしながら、健康で情緒が安定した生活が送れる様に援助して行きます。
- 2 保育園だからこそ出来る様々な経験を通し、自分で考え判断できるような充実した保育内容と適切な環境作りに努めます。
- 3 子どもたちが安心・安全に過ごせる生活の場を提供すると共に、BCP(事業継続計画)を随時見直し、防災・減災の充実に向け災害訓練を行います。
- 4 保護者との日々のコミュニケーションや保育参加で子ども達の相互理解に努めながら、子育ての喜びを感じられるよう支援に努めます。
- 5 地域の子育て世代に向けて、同援はいじま保育園を幅広く認知して頂き、一時保育や育児支援等のニーズに対応して行きます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
音響設備	694						
購入等合計	694	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 2 高齢者支援系施設の経営

養護老人ホーム、軽費老人ホーム、救護施設、特別養護老人ホーム、認知症対応型共同生活介護、デイサービスセンター、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護施設、定期巡回・随時対応型訪問介護看護並びにサービス付き高齢者向け住宅を経営します。

### 1 グループ方針

・利用者個々に寄り添い、その人らしい生活を送れるように介護や支援を行います。  
・現在実施している公益的取り組みを引き続き推進して行きます。  
・それぞれの地域の中で、拠点施設としての役割が果たせるよう、人材の確保と育成を継続し、専門性に基づく質の高いサービスの提供に努めます。  
・目標とする稼働率を維持し、安定した経営を目指します。

### 2 グループ目標

- 1 利用者の人権に配慮しながら、その有する能力に応じた、自己決定に基づく日常生活を営むことができるように介護・支援します。
- 2 自治体や地域と協力しながら、介護が必要となっても地域で暮らし続けられるよう介護・医療・福祉を一体で提供するとともに、地域に合わせた多様なサービスに取り組むなど、開かれた施設を目指します。
- 3 新規職員確保のため、積極的に求人説明会等へ参加することで、介護のやりがい・魅力を内外に発信し、人材確保対策を強化していきます。また研修機会の確保などによりサービスの質の向上、現職員のレベルアップ、育成を行い「介護職員の離職防止」を目指します。
- 4 リスクマネジメントの観点から利用者の安心・安全を守るためにも、防災マニュアル、災害時におけるBCP(事業継続計画)は随時見直しを行います。
- 5 コストの削減や新規加算の取得を通して、グループ全体で業務改善に多角的に取り組む、安心・安全の運営及び健全経営を目指します。
- 6 昭和郷高齢者複合施設の円滑な経営と、当法人の中長期計画の内容に沿った取り組みを行います。

1 養護老人ホーム

65歳以上であって、心身上もしくは精神上または環境上の理由及び経済的理由により居宅において継続的な日常生活が困難な方を養護します。

2 軽費老人ホーム

60歳以上で生活費に充てることのできる収入が定められた基準以下で、身寄りのない、あるいは家庭の事情によって家族との同居が困難な方を利用契約により無料又は低額な料金で、日常生活上必要な便宜を供与します。

3 救護施設

身体や精神に障害があり、経済的理由も含めて日常生活を送るのが困難な人たちが、健康に安心して生活できるよう、生活扶助を行います。

4 特別養護老人ホーム

65歳以上であって、常時介護を必要とされ、居宅においてこれを受けることが困難な方に、施設・介護サービスを提供します。

5 認知症対応型共同生活介護

65歳以上で、認知症であるために日常生活を営むのに支障がある方に対して、共同で生活する住居で入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の援助を行います。

6 老人デイサービスセンター

65歳以上であって、日常生活を営むのに支障がある方に、通所により入浴・食事の提供・機能訓練等各種のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上並びにご家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ります。

7 地域包括支援センター

高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的な支援を行います。

8 居宅介護支援事業所

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望等に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成したり、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行います。

9 小規模多機能型居宅介護事業

65歳以上で、身体上または精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある方に対して、自宅において、またはこのサービスの拠点へ通い、もしくは短期間宿泊することにより、居宅介護及び機能訓練等を提供します。

10 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、定期的な巡回や随時通報への対応など、心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供します。  
サービスの提供にあたっては、訪問介護員だけでなく看護師なども連携しているため、介護と看護の一体的なサービスを提供します。

11 サービス付き高齢者向け住宅

「高齢者住まい法（厚生労働省・国土交通省所管）」に基づく、高齢者にふさわしいバリアフリー構造等の住まいで、安心して暮らせる見守りサービス（安否確認、生活相談等）を備えた賃貸住宅です。

# 平成30年度 事業計画(養護老人ホーム)

施設名 万世敬老園

定員 200名

## 【地域における施設ミッション】

養護を必要とする高齢者の自立を支援します。

## 【重点運営目標】

- 1 養護の枠にとらわれず、個々の支援内容を見直しながら利用者の生活の質の向上を図ります。
- 2 生活困窮者等の積極的な受け入れを自治体へ発信し、稼働の充実を目指します。
- 3 施設の老朽化に対して、修繕や保全で適切な環境を維持しながら、改築等を視野に財源の適正化を図ります。
- 4 利用者満足と組織力を高めるよう、人材育成を充実させます。
- 5 コンプライアンスに基づき、効率的に事業を運営します。

## 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
98.4%	92.7%	92.0%	95.0%

## 【重点支援目標】

- 1 利用者主体の生活を尊重しつつ、それぞれの意思に応じた自立を支援します。
- 2 措置理由(金銭・飲酒などの生活習慣)の改善・解消に向け、施設内で自律した生活ができるようケースワークに取組みます。
- 3 適切なコミュニケーションによる心身の健康の維持向上、体操による介護予防を生活の中で実践していきます。
- 4 様々な活動を職員とともに行うことで心豊かな生活感をつくり、健康生活や社会での活躍につながるよう支援します。
- 5 利用者個々に応じた適切な介護サービスの機会を提供します。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		喫煙所整備工事	2,704	養護支援ソフト	4,569	送迎車両	4,584
購入等合計	0	購入等合計	2,704	購入等合計	4,569	購入等合計	4,584

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	3,643
居室防災カーテン	580
リース等合計	4,223

平成30年度 事業計画(軽費老人ホーム)

施設名

定員  名

【地域における施設ミッション】

地域に根差した拠点作りを目指し、地域と共にある中での自立支援に繋がるよう支援して行きます。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
99.8%	100.0%	100.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
事務所空調交換	966	事務所サーバー	999	給食冷凍庫	900		
購入等合計	966	購入等合計	999	購入等合計	889	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 平成30年度 事業計画(救護施設)

施設名

定員 名

### 【地域における施設ミッション】

その人なりの役割をもった自己実現を尊重し「自立生活」を支援します。

### 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
99.5%	99.9%	100.0%	100.0%

### 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
スプリンクラー配管 修繕	1,200	自家発電設備修繕 高圧ケーブル引き 換え工事	5,900 3,186	浴槽内タイル修繕 食堂手洗い台改修 工事	2,022 1,540		
予定管理ソフト	500						
購入等合計	1,700	購入等合計	9,086	購入等合計	3,562	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	1,700
リース等合計	1,700





平成30年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所 専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

各種事業を備えた地域の拠点として、カフェメモリー原町やミニデイサービスを充実し、地域住民が安心して暮らせる街づくりに貢献します。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
100.2%	99.3%	99.3%	99%(大規模改修の為)

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
3F・B1部分 ガラス・網戸入替 天井壁・換気扇等取替 準個室改修 浴槽昇降機更改 受変電更改		1・2F部分 ガラス・網戸入替 天井壁・換気扇等取替 準個室改修 エレベーター更改 給水系統改修		塗装・改修等			
				第1~3期合計	133,620		
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	133,620	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所 専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

地域の方々が気軽に立ち寄れる施設を目指すとともに、セーフティーネットとしての役割を果たします。またICT(情報通信技術)を活用し情報の共有化をすすめます。

【重点運営目標】

- 1 「不適切ケア」のチェックを行い、虐待防止に努め、接遇向上の取り組みを継続します。
- 2 人材確保と育成を行い介護の質を高め適切な介護報酬請求を行うとともに、さらなるコスト削減に努めます。
- 3 働きやすい職場環境を構築するとともに介護従事者がやりがいと希望を持ち続けられるように、個別育成計画に基づく体系的な研修・育成に努めます。
- 4 地域交流事業を継続し、施設の専門的ケアを地域に還元します。
- 5 老朽化した施設設備を計画的に改修します。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
96.7%	95.5%	96.9%	99.0%

【重点支援目標】

- 1 認知症利用者や看取り介護時にタクティールケアを行うなど、心理的なケアを積極的に行います。
- 2 口腔状態や身体状況を把握し、嚥下機能維持の取り組みを強化します。
- 3 従前の行事を利用者の身体状況やニーズに合わせて見直し、参加型の行事を行います。
- 4 クラブ活動や地元商店街などへの外出活動を積極的に行い、利用者の社会性を維持する支援を行います。
- 5 認知症実践者研修、喀痰吸引研修などの専門的な研修へ積極的に参加し、実践に必要な知識・技術を取得し利用者のニーズに応える支援を行います。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
テラス防水修繕	2,500	居室トイレ設置	991				
スプリンクラー設置	1,360						
給排水設備修繕	1,603						
購入等合計	5,463	購入等合計	991	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	1,060
加湿空気清浄機リース	766
リース等合計	1,826



平成30年度 事業計画(認知症対応型老人共同生活援助事業)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
89.4%	99.9%	96.0%	97.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(認知症対応型老人共同生活援助事業)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

地域の方の「新宿区で暮らしてつづきたい」を地域とともに支えます。新宿区の大切な社会資源として地域から必要とされる事業運営を目指します。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
98.0%	98.4%	97.0%	97.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名

定員 名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
67.9%	77.0%	85.0%	80.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(認知症対応型高齢者デイサービスセンター)

施設名 原町デイサービスセンター

定員 12名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

地域密着型サービスとして地域とつながり、認知症高齢者の在宅生活を支援します。地域へ認知症の理解を図り、安全安心な在宅支援の拠点となります。

【重点運営目標】

- 1 地域での通所事業所は減少傾向にありますが、認知症高齢者世帯のニーズに沿った安定した在宅生活を支えて行きます。
- 2 利用者の権利を守り、法令を遵守し、常に利用者主体のケアを行います。研修等により職員教育を進め、スタッフを育成して行きます。
- 3 利用者本人、家族、サービス事業者、担当介護支援相談員と連携を図り、本人の生活に対しアセスメントを的確に行い、在宅生活を支える視点でケアを展開します。
- 4 ヒヤリハットを検討し、各スタッフと協働して適切なリスクマネジメントを行い、利用者の生活の安全を図って行きます。
- 5 原町ホーム、居宅介護支援事業所、榎町高齢者総合相談センターや複合施設内の小規模多機能居宅介護センター、グループホームとも連携して地域の認知症ケアをつなぐ施設運営を行います。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
55.9%	52.0%	45.0%	55.0%

【重点支援目標】

- 1 地域特有の道路環境を考慮し、安全安心な移乗・移動を行います。医療的ケアを推進し、どなたでも利用しやすいデイサービスを目指します。
- 2 研修等を実施し、充実した認知症緩和ケア(ハプティックセラピー・ブンネメソッド)を展開します。
- 3 利用者個々の心身の状況及び在宅での生活状況の把握に努め、家族・医療関係者との連携を図り、認知症利用者の自立した在宅生活を支援します。
- 4 ケアプランに基づき、アセスメントを行い配慮の行き届いた認知症ケアを行います。
- 5 認知症利用者のBPSDの軽減を図れるようケアにおいて良い関係性を築き、自立した在宅生活を支援して行きます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(認知症対応型高齢者デイサービスセンター)

施設名 東大和市ふれあいデイセンター

定員 12名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

地域の方々や利用者、家族に信頼される施設として、社会的役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 法人理念と高齢者支援系グループ方針を遵守し、業務を遂行します。
- 2 職員が常に心身ともに健康で、安心して働ける風通しの良い職場環境を作ります。
- 3 地域包括ケアシステムを推進し、地域の関係機関と連携します。
- 4 住み慣れた地域でその資する能力に応じて自立した日常生活を支援します。
- 5 安定経営のために業務改善に取り組み、稼働率85%を目指します。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
72.9%	69.7%	70.0%	85.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者の人権を尊重し、自立した在宅生活が送れるように支援します。
- 2 「親切・丁寧・誠実」をモットーに「個別ケア」に努めます。
- 3 利用者の個々のニーズに応じたサービスを提供し残存機能の維持並びに向上を目指します。
- 4 利用者一人ひとりが健康で、毎日笑顔で過ごせるように支援します。
- 5 ボランティア及び実習生を積極的に受け入れ、日常生活を充実させます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(地域包括支援センター)

施設名 榎町高齢者総合相談センター

【地域における施設ミッション】

高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、「高齢者のなんでも相談所」としての役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 地域包括ケアシステムの体制を担う、地域の中核的な相談機関として、関係機関との連携を強化して行きます。
- 2 増加する認知症高齢者の早期発見、早期診断に結びつくように認知症サポート医と連携を強化して行きます。
- 3 認知症サポート養成講座や、熱中症講座、地域ケア会議、出張相談等の開催により、地域や関係機関との連携や、顔の見える体制作りを今後も継続して行きます。
- 4 様々な課題への対応を充実させる為、担当エリアの小地域化により、地域ニーズの把握・分析を行います。
- 5 「高齢者見守り支え合い連絡会」を開催し、高齢者の見守り体制を推進して行きます。

【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
39.7名	55.7名	56名	57名

【重点支援目標】

- 1 保健・医療・福祉と地域の連携による包括的なサービスを行います。
- 2 高齢者が自分らしく生活を送り、その生活を継続する為の支援を、医療を交えたチームとして連携を深めながら実施します。
- 3 地域住民が認知症に関する正しい知識と理解を身に付け、地域で支援・見守りができるよう、認知症サポート養成講座等の開催を通して支援して行きます。
- 4 地域のニーズに応じ法テラスとの連携等、権利擁護の視点に基づいた支援を引き続き行います。
- 5 10名の相談員で社会福祉士、主任ケアマネージャー、保健師等を担い、チームアプローチによる相談対応を行います。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(地域包括支援センター)

施設名 昭島市中部地域包括支援センターあいぽっく

【地域における施設ミッション】

高齢者が住みなれた地域で生活できるように、「自助・互助・共助・公助」の視点を大切に地域包括ケア実現に向けて事業を展開して行きます。

【重点運営目標】

- 1 第7期昭島市介護保険事業計画にそって昭島市と各包括支援センターと協同し、地域包括ケアシステムの推進を進め、地域の中心機関としての機能強化を図ります。
- 2 昭島市の見守りネットワークの中心機関としての役割を果たし、医療機関やインフォーマルサービス等も含めた、地域のネットワーク構築に取り組みます。
- 3 社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師の三職種で緊密な連携を図りながら、昭島市の各地域包括支援センターとも連携して地域のニーズに対応して行きます。
- 4 生活機能の低下を予防して要介護の状態にならないように、自立支援の視点を大切にしながら、介護予防のケアマネジメントを行います。
- 5 市民に向けての情報提供に積極的に務め、地域包括支援センターの役割が市民に周知され、活用されるよう取り組みます。

【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
33.2名	39.3名	27名	28.5名

【重点支援目標】

- 1 包括的・継続的ケアマネジメントに努め、高齢者が地域で自分らしい生活を安心して行えるよう、地域のケアマネジャーや他職種との連携に取り組みます。
- 2 地域連絡会などを通じて、保健・医療・福祉等・地域の連携を推進し、関係者と顔の見える関係づくりに努めて行きます。
- 3 地域ケア会議などにおいて、社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師によるチームアプローチや、関係者と連携して、個別課題や地域課題に取り組んで行きます。
- 4 『権利擁護』の視点に基づき、複合的な生活課題を抱える利用者や家族の支援にも、他職種との連携を図りながら取り組んで行きます。
- 5 老人会、自治会、サロンの参加や、センターだよりの配布、認知症サポーター養成講座等を開催して業務内容をご理解いただき、相談しやすい地域包括支援センターを目指します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(小規模多機能型居宅介護事業)

施設名 原町小規模多機能居宅介護センター

定員 25名

【地域における施設ミッション】

要支援、要介護状態になっても、住み慣れた地域で生活を継続できるよう支援します。地域の認知症高齢者の生活を支える社会資源としての役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 地域に根差した事業所として、共に支え合って生きる地域の街づくりに寄与します。
- 2 利用者やその家族をはじめ、地域の方々や職員が居心地の良いと思える事業所を目指します。
- 3 小規模多機能型ならではの機能を活かしたケアマネジメントを充実させ住み慣れた地域、自宅で可能な限り暮らせるよう支援します。
- 4 職員の資質向上を図り研修体制を充実させ、介護技術、接遇マナー、思いやりのある人材を育成します。
- 5 地域包括ケアシステムの大きな役割を果たすため、医療機関や他の在宅サービス、住民や団体等と連携して効果的な事業運営につなげて行きます。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
84.7%	84.4%	85.3%	88.0%

【重点支援目標】

- 1 可能な限り住み慣れた地域、自宅で暮らし続けられるよう支援して行きます。
- 2 利用者の在宅生活を支えるため、ニーズに合った「通い」「宿泊」「訪問」を組み合わせ、地域や社会との繋がりを保てるライフサポートプランを構築して行きます。
- 3 利用者の家族も支援を必要とする当事者と捉え、家族の在宅マネジメントを図り利用者の在宅生活を支えるための支援を行います。
- 4 スウェーデン式ハンドセラピーやブネ(音楽活動)法を用い、BPSD(行動・心理症状)の緩和や、記録業務のIT化により、サービスの質を向上して行きます。
- 5 地域にとって必要とされる事業所として、地域住民との交流を積極的にもち、地域のニーズを把握し「自助・互助」の意識付けを図って行きます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(小規模多機能型居宅介護事業)

施設名 昭和郷小規模多機能居宅介護センター

定員 25名

【地域における施設ミッション】

住み慣れたこの街(昭島、中神)・この地域で本人の意向を十分に尊重し、その人らしい暮らしを続けることができるよう質の高いサポート・支援を提供します。また関係諸機関等とも連携し地域包括ケアシステムの構築に努めます。

【重点運営目標】

- 1 利用者の尊厳を大切に事業運営を行います。
- 2 地域社会に小規模多機能事業を根付かせ、生活が維持できるような支援を行います。
- 3 運営推進会議等を活用し、開かれた事業運営を行います。
- 4 「訪問」、「通い」、「泊まり」のケアを提供できる職員を育成します。
- 5 健全で安定した事業運営を行います。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
/	/	65.0%	80.0%

【重点支援目標】

- 1 住み慣れた地域・自宅で尊厳を持って暮らせるよう支援します。
- 2 一体的・連続的に24時間365日の生活を支援します。
- 3 馴染みの関係に基づいた支援をします。
- 4 家族や他の事業者・地域とともに利用者の生活を支援します。
- 5 地域との交流機会が持てるような関係を作り上げて行きます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

施設名 昭和郷訪問介護センター

【地域における施設ミッション】

住み慣れたこの街(昭島、中神)・この地域で本人の意向を十分に尊重し、その人らしい暮らしを続けることができるよう質の高いサポート・支援を提供します。また関係諸機関等とも連携し地域包括ケアシステムの構築に努めます。

【重点運営目標】

- 1 利用者の尊厳を大切に事業運営を行います。
- 2 地域包括ケアの中核として柔軟なサービスの提供を行います。
- 3 各関係機関と緊密な関係を構築し、幅広いニーズへの対応をします。
- 4 在宅介護の専門職として情熱とスキルを持った職員を育成します。
- 5 健全で安定した事業運営を行います。

【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
/	/	20人	25人

【重点支援目標】

- 1 利用者の尊厳を大切に暮らしを支援します。
- 2 その人らしさを尊重した居宅での日常を支援します。
- 3 24時間、365日切れ目のない在宅生活を支援します。
- 4 家族を含めた関係者とともに在宅生活を支援します。
- 5 健全で安定した事業運営を行います。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等	0	購入等	0	購入等	0	購入等	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(サービス付き高齢者向け住宅)

施設名

定員  室

【地域における施設ミッション】

住み慣れたこの街(昭島、中神)・この地域で本人の意向を十分に尊重し、その人らしい暮らしを続けることができるよう質の高いサポート・支援を提供します。また関係諸機関等とも連携し地域包括ケアシステムの構築に努めます。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
/	/	90.0%	95.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等	0	購入等合	0	購入等	0	購入等	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

### 3 障害者支援系施設の経営

障害者支援施設、心身障害者福祉ホーム、身体障害者福祉センター、共同生活援助事業並びに特定相談支援事業等を経営します。

#### 1 グループ方針

法人の中長期計画にもとづき安定した経営基盤の確立をめざすと共に、報酬改定を含む障害施策の動向を注視して事業経営にあたります。多様なニーズに応えられる専門性と倫理意識の高い人材の確保と育成を行います。また、地域に必要とされる社会資源の一つとしてその機能を十分に発揮し、共生社会の実現に向けて地域との連携をより強化して行きます。

#### 2 グループ目標

- 1 利用者支援における虐待防止や不適切な支援の根絶を目指します。虐待防止の研修や地域連携ネットワーク等の活用により早期発見・早期解決に取り組みます。
- 2 利用者一人ひとりの満足度が高められるように、常に質の高いサービスを提供します。相談事業の充実を図り、利用者の意思決定が尊重される暮らしが出来るように取り組みます。
- 3 地域の方々の新たなニーズにも対応できるように、様々な形で施設機能を高め地域の暮らしを支援します。
- 4 グループホームの利用者一人ひとりの暮らし方や価値観を大事にして、人権を尊重した支援を行います。また、利用者の豊かな生活が実現できるように組織的なバックアップの仕組みを充実させて行きます。
- 5 事業継続計画(BCP)の見直しや想定訓練を行い、災害時に即応できる防災対策に取り組みます。また、事業所ごとに防犯体制の充実を図ります。
- 6 計画的な人材育成を進め、多様な事業運営に対応できる人材の確保に努めます。また、研修を通して、支援力の向上と福祉従事者としての誇りが持てるよう職場風土の醸成に努めます。

## 1 障害者支援系施設

障害者総合福祉法の多機能型施設として施設入所支援・生活介護(旧法:更生)・就労移行支援・就労継続支援B(旧法:授産)・短期入所事業を行います。

## 2 心身障害者福祉ホーム

豊島区内の心身障害者で特定の要件を満たす方へ、日常生活における援助等を行い、心身障害者の自立生活を助長します。また、併せて緊急一時保護も行います。

## 3 身体障害者福祉センター

東久留米市内の居宅で生活している15歳以上の心身障害者の方が、住みなれた地域社会の中で安心して生活が送れるように各種サービスを提供し、心身障害者の自立助長及び介護にあたる家族の福祉向上を図ります。

## 4 共同生活援助(グループホーム)

障害のある方に対して、主に夜間において、共同生活を営む住居で相談、入浴、排泄または食事の介護、その他の日常生活上の援助を行います。

## 5 特定相談支援事業

障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用計画の作成(計画相談支援)を行います。自立した生活を支え、障害者の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けた、ケアマネジメントを行いきめ細かく支援します。

平成30年度 事業計画(障害者支援施設)

施設名 さやま園

定員	生活介護	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">96</span> 名	短期入所 専用	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span> 名
			施設入所支援	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">96</span> 名
			特定相談支援事業	

【地域における施設ミッション】

行政や他事業所と連携し、入所者の生活の充実及び地域移行の促進を図り、知的障害者福祉の中核拠点としての役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 利用者の尊厳を守り、生活の主体者として地域の中で生活できるように、虐待防止などの取り組みを実施し、専門職として質の高い支援者の育成を目指します。
- 2 利用者一人ひとりが安心して生活が送るための環境整備・居住空間の改善を実施します。
- 3 平成30年度の報酬改定の情報を収集し、適正且つ安定した施設運営を目指します。
- 4 事業継続計画(BCP)、防犯対策、感染症対策などの見直しを行い、また、地域との連携を図ることで、有事への対策強化を目指します。
- 5 各グループホームとの連携を図りながら、安定運営及び利用者一人ひとりの生活の質の向上を目指します。

【施設目標利用率】

\*施設入所支援

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
89.9%	94.1%	93.3%	95.0%

【重点支援目標】

- 1 虐待防止等の研修などを積極的に行い、支援者一人ひとりの意識改善を図り、利用者の権利擁護を柱とした支援を行います。
- 2 高齢化・重度化に対応した支援技術の習得、及び住環境の整備等を行い、利用者が安心して生活できるように努めます。
- 3 自立支援、介護予防、介護支援など、個々の状況に応じたプログラムを構成し、自己肯定感のある生活を支援します。
- 4 OT・PTなどの専門職の導入を積極的に行い、精神面も含め健康で充実感の得られる生活を目指します。
- 5 日中活動や買い物、外出などを通して地域とのつながりを広げ、地域生活に向けた取り組みを行います。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
廊下・娯楽室・作業棟 エアコン設置	30,000	2階東車いすトイレ改修	1,119	GH風のねフェンス設置	2,400	2階娯楽室段差解消工事	1,000
冷温水発生機修繕	3,500						
温冷配膳車購入	2,100						
プラスチック購入 (食品急速冷却機)	3,170						
購入等合計	38,770	購入等合計	1,119	購入等合計	2,400	購入等合計	1,000

リース等(物件・年額)	金額
車両 2台	1,062
リース等合計	1,062

# 平成30年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 小茂根福祉園

定員	生活介護	40	名(通所)
	就労継続支援B	30	名(通所)
	計	70	名

## 【地域における施設ミッション】

住み慣れた地域での「私らしい暮らし」を支援します。  
地域と協働し住みやすく優しい街づくりに貢献します。

## 【重点運営目標】

- 1 対人援助の専門職としての資質の向上と職業倫理の共有化を図り、人材の育成や処遇改善等に取り組みます。
- 2 板橋区障がい福祉計画(5期)を推進し、「一人ひとりが自分らしく社会参画できる地域づくり」に努めます。
- 3 指定管理者として、効率的かつ効果的な経費の執行に努め、適正な事業運営を行います。また、利用者が安全で快適に日中活動が出来るように施設環境を整えます。
- 4 板橋区社会福祉法人施設等連絡会と連携し地域公益活動を推進するとともに、必要な地域資源の充実に協働して取り組みます。
- 5 板橋区の福祉避難所として区と連携して整備を進めるとともに、事業継続計画(BCP)の見直しや想定訓練を行い、実行性の高い防災・防犯に取り組みます。

## 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
82.6%	82.5%	85.0%	85.0%

## 【重点支援目標】

- 1 虐待防止、偏見や差別の解消、合理的配慮の啓発につながるよう、地域イベントへの参加や情報発信の充実に取り組みます。
- 2 主体的に意思決定できるように、多様な選択の機会や社会参加の機会を提供し、利用者の自己肯定感の高い支援を目指します。
- 3 地域での暮らしを継続でき、利用者が望む生活が出来るように、幅広く関係機関や地域の方々と連携して必要な支援を柔軟に提供します。
- 4 アート活動に力を入れ、一人ひとりの豊かな感性や創造力を伸ばしていきます。また、外部の専門家の協力を得ながら、スポーツ文化芸術活動の推進に取り組みます。
- 5 自主生産品「KOMONEST」や「296coffee」の販売を促進し、工賃アップを図ります。また、区内福祉園との共同受注による清掃業務の安定化を図ります。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
				吸収冷温・冷却水器整備	1,482		
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	1,482	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
自動車(ハイエース)	519
自動車(シエンタ)	466
リース等合計	985

平成30年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 立川福祉作業所

	就労移行	6	名(通所)	就労継続支援B	44	名(通所)
定員	生活介護	30	名(通所)	計	80	名

特定相談支援事業

【地域における施設ミッション】

地域の中の通所施設の役割を意識し、住み慣れた街での生活、社会貢献の責任、地域ぐるみの災害対策に取り組みます。

【重点運営目標】

- 1 虐待防止の理念を浸透させ、虐待に至らない環境作りや虐待をより理解する取組を行います。
- 2 「立川市の障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」を参考に、合理的配慮をさらに深める支援を行います。
- 3 相談支援事業所を開設し、地域と連携を図るとともに、立川市第5期障害福祉計画に沿った地域相談支援を行います。また、サービス等利用計画と個別支援計画の連携を再確認し、具体的で積極的な支援を行います。
- 4 人材育成の一環として資格取得を奨励し、職員間の知識、技術が高まるような研修への参加を行います。
- 5 グループホーム「夢オハナ・結オハナ」のバックアップを行い、地域生活を支えます。世話人の質の向上や介護技術の研鑽に努めます。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
90.5%	104.3%	93.0%	90.0%

【重点支援目標】

- 1 工賃向上計画を再検討し、工賃の向上を図ります。エリアごとに工賃の意義を確認し、作業種の見直しや改善を行い、積極的に仕事に取り組める環境や場面を工夫します。利用者の「しごと」に取り組む姿勢や意欲を高めます。
- 2 防災意識を高め、毎月の訓練に活かします。ハザードマップを活用して、事業継続計画に反映させます。
- 3 就労意欲のある方へ就労支援を行い、就労した後は、安定した就労となるよう定着支援を行います。
- 4 様々な地域生活の場面を推測し、福祉サービスの見学や体験の機会を増やします。生活する上で複数の選択肢を持てるよう支援します。
- 5 BAKUBAKUの効率的かつ、魅力ある営業のために、利用者がより活躍できるステージとして工夫し、販売実績を増やします。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
パン工房並べ替え工事	756						
購入等合計	756	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成30年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 東村山生活実習所

定員	生活介護	30	名(通所)	短期入所 専用	2	名
	就労継続支援B	10	名(通所)			
	計	40	名			

## 【地域における施設ミッション】

利用者のニーズに合わせて、安心して充実した地域生活が送れるように、関係機関と連携しながら支援します。

## 【重点運営目標】

- 1 権利擁護と虐待防止を徹底し、丁寧かつ誠実な対応を行い利用者の自尊心を高め尊厳を守ります。
- 2 地域から必要とされ選ばれる施設を目指し、専門性を高め質の高いサービスを提供できる人材を育成します。
- 3 稼働率の向上や定員増による弾力運営により、安定した施設経営を行います。
- 4 地域の関係機関と協働する事で、利用者の抱える生活ニーズの解決を行い、利用者の思い描く生活の実現にむけた取り組みを行います。
- 5 BCP(事業継続計画)を主軸とした防災及び防犯対策の整備を進め事業継続に努めます。

## 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
92.4%	89.3%	92.1%	100.0%

## 【重点支援目標】

- 1 利用者の意思決定を尊重し、一人ひとりの想いに寄り添います。合理的配慮を踏まえたエンパワメントが高まるよう支援します。
- 2 障害の重度化・多様化に合わせた専門性や支援スキルを身につけます。利用者が安心・安全・快適に活動できるように努めます。
- 3 利用者や家族の高齢化に伴い、将来的な生活ニーズの解決に向けた支援体制の充実を図ります。
- 4 事業の枠を超え、多様性のある“就労”を支援します。利用者一人ひとりが役割と責任を持ち、仕事を通じて幸福感を感じられるよう支援します。
- 5 短期入所事業においては、利用者が安心・安全・快適に利用し、家族の介護負担の軽減に繋がるファミリーサポートの役割を担います。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
				2F洗濯機置場移設工事	520	送迎車輛1台	3,465
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	520	購入等合計	3,465

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成30年度 事業計画(心身障害者福祉ホーム)

施設名

主な事業	長期自立援護	特定相談支援事業
	短期自立訓練	移動支援事業
	緊急一時保護	地域ほっとサービス事業
	レスパイト	豊島区西部障害支援センター

## 【地域における施設ミッション】

利用者のニーズに合わせ、24時間、365日サービスを提供し、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように支援します。

## 【重点運営目標】

- 1 豊島区第5期障害福祉計画に基づき、関係諸機関と連携し、利用者の多様なニーズに応え、安心して地域で暮らし続けることができるよう支援します。
- 2 緊急一時、短期自立訓練、レスパイト利用等、多様な利用に即応できる人材を育成して行きます。
- 3 防災・防犯対策を強化し、安心・安全な暮らしを提供できるよう、マニュアル等の適宜見直しを図り有事に備えて行きます。
- 4 豊島区障害者地域支援協議会や障害者権利擁護協議会などに参画し障害者の権利擁護と地域福祉の啓発に努めます。
- 5 豊島区西部障害支援センターの窓口業務と計画相談事業について、区民の期待に応え、業務の安定的運営に努めます。

## 【施設目標利用率】

\*1日平均利用者数

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
8.4名	7.4名	8.7名	9名

## 【重点支援目標】

- 1 長期自立援護の利用者が、自分の希望する地域生活がイメージできるよう、また具現化できるよう一人ひとりに寄り添った支援に努めます。
- 2 セーフティーネット、ファミリーサポートとしての役割を十分に発揮し、家族が安心して預けられるよう、利用者一人ひとりの障害特性に応じた支援に努めます。
- 3 医療的ケアを必要とする方が安全に利用して頂けるよう看護師や嘱託医をはじめ、豊島区とも十分に連携を図って行きます。
- 4 地域で暮らす利用者の理想とする生活が送れるよう、計画相談支援による生活の組み立てやグループホームのバックアップ体制を強化して行きます。
- 5 西部障害支援センターは、地域障害福祉サービスの窓口として、地域住民の求める柔軟なサービスの提供に努めて行きます。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成30年度 事業計画(身体障害者福祉センター)

施設名 さいわい福祉センター

主な事業	地域活動支援センター事業	生活介護
	都型ショートステイ事業(宿泊)	就労移行支援事業
	日中一時支援事業	居宅介護事業
	就労支援事業	特定相談支援事業

## 【地域における施設ミッション】

24時間365日、地域福祉の拠点として必要なサービスを提供し安心して地域で生活できるよう支援します。

## 【重点運営目標】

- 1 利用者の尊厳を守り、安心・安全にサービス提供ができるよう、日々人権擁護を尊重した運営に努めます。
- 2 従来の事業運営の更なる充実に努めるとともに、新たな地域のニーズについても柔軟に取り組み、施設機能を十二分に発揮して行きます。
- 3 地域社会において、障害への理解を深め、暮らし、就労、余暇等の支援を通じ、障害を持つ方々の社会参加の実現に努めます。
- 4 防災・防犯、また日常的な事故等などリスク管理の更なる充実に図り、緊急時の場合でも利用者が安心感のもてる支援体制の充実に図ります。
- 5 各事業運営に必要な専門性を備えた人材の育成に努め、利用者には安定した、また質の高いサービス提供に努めます。

## 【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
26.9名	23.7名	24.4名	25名

## 【重点支援目標】

- 1 障害者虐待防止法、児童虐待防止法等、また差別解消法等の理解に努め、自らの支援の振り返り、また地域への啓発等を行います。
- 2 地域の課題、ニーズ等の把握に努め、センターの重要な機能である「相談ができる場(相談支援事業)」として、一層の充実に努めます。
- 3 相談事業を通じた福祉関係のネットワーク、就労支援等様々な機会を通じて、障害を持つ方の社会参加の促進に努めます。
- 4 地域の関連施設との連携、センター内の防災・防犯マニュアル等を見直し、緊急時の対応に関して更なる充実に図ります。
- 5 居宅支援事業(ホームヘルパー、同行援護ガイドヘルパー)、また日中一時支援事業に必要な介護人の方々等の支援技術等の向上に努めます。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
送迎バス	1,260
リース等合計	1,260

## 平成30年度 事業計画(共同生活援助)

### 知的障害者グループホーム

施設名	定員
アミニティ富士見	6名
グリーンハイツ	6名
フレンズ・モエ	5名
パル	6名
それいゆ小川	7名
ファーム竹丘1	6名
ファーム竹丘2	7名
風のね	10名

(上記8か所バックアップ施設 さやま園)

施設名	レヂオンス巣鴨	4名
	はなみずき	4名
	ユーカリ	4名

(上記3か所バックアップ施設 さくらんぼ)

施設名	夢オハナ	6名
	結オハナ	6名

(上記2か所バックアップ施設 立川福祉作業所)

#### 【地域における施設ミッション】

一人ひとりの豊かな地域生活を支援します。

#### 【重点運営目標】

- 虐待防止のための研修等を積極的に実施し、権利擁護、意思決定支援など、利用者の人権を尊重した支援の強化を目指します。
- 平成30年度の報酬改正に伴う収入の増減が生じるため、報酬加算等の適切な申請を行い、適正且つ安定した事業運営を目指します。
- 各グループホーム・バックアップ施設間の連携と共働を図り、組織としての支援基盤の構築を目指します。
- 充実した地域生活が営まれるよう、利用者一人ひとりの想いや気持ちに沿った施設運営を目指します。
- 防災・防犯対策を見直し、また、避難訓練等を実施し、利用者が安全で安心した生活が送れるよう、有事への対策強化を目指します。

#### 【重点支援目標】

- 意思決定、合理的配慮による個別支援計画を作成し、利用者の意向を十分に尊重した生活を支援します。
- 家庭的な環境や雰囲気づくりを大切に、和やかで楽しく安定した生活が送れるよう支援します。
- 高齢化や精神的課題等、複雑多様化するニーズに対し、社会資源の有効活用・新たな活動の創造を図り、豊かな生活が送れるよう支援します。
- 関係機関や近隣、地域との関連を深め、利用者の社会参加と自立促進が図られるよう支援します。
- 有事への対策として、防災訓練などを計画的に実施し、安全な避難方法を体得するとともに、安心して生活できる環境整備を行います。

## 4 児童・女性支援系施設の経営

母子生活支援施設、児童養護施設、婦人保護施設、児童厚生施設を経営します。

### 1 グループ方針

- ・利用者の人権や尊厳を尊重します。
- ・個別支援計画に基づいて自立を支援します。
- ・安心・安全で快適な生活環境を提供します。
- ・関係機関と連携強化を図り、地域公益活動を進めます。
- ・職員の専門性と資質向上に努めます。

### 2 グループ目標

- 1 利用者自身が安心できる環境の中で、自尊心を高め、自己決定できるよう支援の充実を図ります。
- 2 利用者一人ひとりの自立支援は、関係機関と連携し、自立支援計画に基づき適切に実施します。また、「新支援システム」の運用により、効率化を図り、支援の向上に活かします。
- 3 防犯防災対策を強化し、利用者に安心・安全な生活環境を提供します。また、災害時の安全管理に努めます。
- 4 「地域における公益的な取組」として、地域の子どもたちに安心して過ごせる居場所を提供し、学習支援や遊びを通して健全育成に努めます。また、施設機能や行事を通して、豊かな情操を育み、社会生活を学ぶ機会を提供します。「同援子ども学習室」の運営にグループ全体で取り組みます。
- 5 職員の育成は、キャリアパスに基づいた育成と職員処遇を進め、職員の意欲の向上を図ります。課題を抱える利用者に対応できる専門性を養い、働きやすい職場環境づくりに努めます。

#### 1 母子生活支援施設

18歳未満の子供を養育している母子家庭等の女性が、子どもと一緒に利用できる施設です。利用者の心身と生活を安定するための相談・援助を進めながら、自立を支援します。

#### 2 児童養護施設

乳児を除いて、保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を養護し、あわせてその自立を支援します。

#### 3 婦人保護施設

売春防止法に基づく未然防止と自立のための支援を必要とする女性を保護し、生活及び就労支援を行います。

#### 4 児童厚生施設

児童福祉法により定められた福祉施設として、児童に健全な遊び場を提供し、健康を推進して豊かな情操を育てるために児童センターを運営します。

平成30年度 事業計画(母子生活支援施設)

施設名

定員 名・世帯 緊急一時保護 名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
87.4%	84.5%	80.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
1階エアコン設置工事	2,500						
防犯カメラ設置工事	1,000						
購入等合計	3,500	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 平成30年度 事業計画(母子生活支援施設)

施設名

定員  世帯 緊急一時保護  世帯

### 【地域における施設ミッション】

### 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
94.0%	86.4%	93.0%	100.0%

### 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
Wifi環境整備	567						
購入等合計	567	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画 (児童養護施設)

施設名	双葉園	定員	38	名		
	高嶋の家 (地域小規模)	定員	6	名		
	くすのき (地域小規模)	定員	6	名	計	50
	昭島市子どもトワイライトステイ事業	定員	2	名		

【地域における施設ミッション】

子どもの人権を守り自立を支援し、地域社会と連携し福祉サービスの向上に努めます。

【重点運営目標】

- 1 人材育成、定着を最優先課題とし、具体的な方法を検討し実行します。
- 2 施設設備の維持管理、適切な予算執行をし、円滑な事業活動に努めます。
- 3 多様化する子どもの課題に対応できるよう専門職を適切に配置し、連携を図ります。
- 4 「要保護児童対策地域協議会」への積極的関与やトワイライトステイ事業、学習支援を通じて、地域の児童福祉推進の拠点としての役割を果たします。
- 5 質のよい支援者となるよう、相互尊重を基本として人間性、倫理性、専門性を高め、職員自らも資質の向上に努めます。

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
95.5%	96.0%	97.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 1 子どもの最善の利益、相互尊重の共通理解の基に、チームケアを推進します。
- 2 アセスメントを基に自立支援計画を作成し、入所、退所、アフターケアの一貫性のある支援を実施します。
- 3 子どもが安全で安心した生活が送れるよう権利擁護の意識を高め、愛着形成を土台とした他者との信頼関係を構築して行きます。
- 4 日々の気づきから予想される課題に早期に対応するために、専門機関等の社会資源と適切に連携を図ります。
- 5 家庭的養護における個別化と集団を活かしたグループケアを推進します。

【施設・設備整備計画】

(単位：千円)

第1期 (4～6月)		第2期 (7～9月)		第3期 (10～12月)		第4期 (1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
ウッドデッキ下部処理工事	918						
購入等合計	918	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成30年度 事業計画(婦人保護施設)

施設名

定員 名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
28.8%	26.2%	33.0%	50.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
事務机・書庫他購入	973	監視カメラ設置工事	1,204	路面舗装工事	839		
購入等合計	973	購入等合計	1,204	購入等合計	839	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成30年度 事業計画(児童厚生施設)

施設名 昭島市児童センターぱれっと

## 【地域における施設ミッション】

子どもたちが安心して過ごせる居場所を提供し、遊びや行事を通して健全な児童育成を目指します。

## 【重点運営目標】

- 1 運営委託事業を円滑に進めるため市との連携を強化し、安定した運営事業を行います。
- 2 地域の子育て支援拠点として、居場所の提供と育児相談を行います。また、施設機能を最大限に活用した社会貢献事業を推進します。
- 3 職員会議や研修等を充実させ、接遇マナーやコンプライアンスの意識を持ち実行します。更に専門性を備えた人材育成に努め、職員が連携して事業を支える仕組みを作ります。
- 4 危機管理対策を常に検討し、非常時に実践できる体制をつくります。また、感染症対策の徹底を図ります。
- 5 利用者アンケートの意見を反映し、サービスの改善と質の向上に努めます。

## 【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
191.6名	174.4名	170名	180名

## 【重点支援目標】

- 1 年齢差のある子どもたちがお互いに協調しながら遊べる場や、親子と一緒に楽しめる場を提供します。
- 2 多くの子どもたちが楽しみながら積極的に参加できる行事を企画します。
- 3 安全に安心した遊びができる環境を整えながら、子どもたちの健全育成に努めます。
- 4 障害のある子どもも安心して利用できるよう、専門性を高めます。
- 5 子どもたちの安全対策を踏まえた災害時の避難訓練・防災訓練の実施を強化します。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 5 医療事業施設の経営

### 平成30年度 事業計画(医療事業施設)

施設名 昭島病院

定床 199 名

#### 【地域における施設ミッション】

地域に根ざした病院を目指して、急性期から回復期まで、すべての患者皆様に安全かつ質の高い医療を提供します。

#### 【重点運営目標】

- 1 経営健全化に向け、タイムリーに情報を発信・共有し、全職員が参画できる組織体制の強化を図ります。
- 2 第2次救急医療機関として、救急患者(車)受入れを強化し、良質な医療提供体制を維持します。
- 3 地域包括ケアシステムを昭島市及び昭和郷施設、近隣事業所と協力・推進し健康サロン運営にも参画します。
- 4 地域連携部門を設置し、患者と地域事業所との連携及び病床利用率の向上を図ります。
- 5 泌尿器外科を新設し、外科との協働により地域医療の向上を進めます。

#### 【病床目標利用率】

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
63.2%	64.9%	66.8%	77.8%

#### 【重点支援目標】

- 1 チーム医療の推進・強化を図り、医療サービスの向上を目指します。
- 2 医療スタッフの計画的な確保と適正配置、人材育成の充実を図ります。
- 3 情報の共有化、医療業務の効率化を目指し、電子カルテ導入の準備を進めていきます。
- 4 職員が働きやすい職場環境作りを積極的に行います。
- 5 災害時対応訓練を地域と合同で行うとともに、「災害拠点連携病院」指定に向け、災害対応体制を確立し、更なる整備を進めていきます。

#### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
バイポーラ(切開・凝固装置) (耳鼻咽喉科)	1,538	移動型内視鏡検査・ 処置用テーブル	641	検体検査システム	16,092	電動リモートコントロール ベッド(30台他)	13,978
輸液ポンプ(9台)	1,847	セントラルモニター(生 体情報集中管理シス テム)	2,160	臨床化学検査装置	14,688		
麻酔システム(手術室)	7,560	全自動分割分包機(薬局)	3,024	携帯型自動血圧計(2台)	594	中央管制装置	951
サージLED 無影灯(手術室)	5,436	FCR制御装置(放射線科)	4,860	直流電源設備等部品交換	7,992	医事会計システムサーバー	16,632
器具除染用洗浄器(手術室)	7,452	長時間心電図解析装置	5,400	全自動血液凝固測定装置	3,780		
システム乾燥機(手術室)	3,510	長時間心電図血圧記録器(4台)	3,024	全自動PH/血ガス分析装置	2,020		
転倒むし離床センサー(20台)	603	冷蔵配膳車(2台)	4,968				
マット離床センサー(20台)	2,871	厨房スポットエアコン増設	1,801				
超音波画像診断装置	4,320						
<b>購入等合計</b>	<b>35,137</b>	<b>購入等合計</b>	<b>25,878</b>	<b>購入等合計</b>	<b>45,166</b>	<b>購入等合計</b>	<b>31,561</b>

リース等(物件・年額)	金額
<b>リース等合計</b>	<b>0</b>

# 平成30年度 事業計画(訪問看護ステーション)

施設名 昭島病院訪問看護ステーション

## 【地域における施設ミッション】

利用者が、慣れ親しんだ地域や家庭で、療養生活を送れるよう看護師等が訪問し、看護ケアを提供します。

## 【重点運営目標】

1 高齢化に伴い利用者・介護者が安心して在宅生活が送れるよう訪問看護を行います。

2 24時間体制で看護ニーズに対応します。

3 高齢者の多様な生活状況に寄り添う看護を提供し、多職種連携で地域を支える関係作りに努めます。

4 地域包括ケアシステムの一事業所として、病院及び他事業所と連携を深め安定した事業経営を行います。

5 職員全員が、コスト意識を持ち健全な経営に努めます。

## 【施設目標利用者数】 \*1日平均訪問回数

平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度見込	平成30年度目標
13.4回	10.8回	13.4回	12.0回

## 【重点支援目標】

1 包括ケア病棟、複合施設、近隣の事業所との連携を強化し、入院から在宅、在宅から入院へのスムーズな対応と調整に努めます。

2 訪問ニーズに対応できるシステム作りに努めます。

3 地域交流会や地域活動に積極的に参加し、広報活動を行います。

4 専門職として、知識と技術の向上に努め、スタッフ個々の質の均一化を目指します。

5 1日の平均訪問回数12回を目標とし、達成できるよう努めます。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
				軽自動車	1,000		
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	1,000	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 6 収益事業の経営

### 1 オフセット・活版印刷事業

施設名

#### 【重点経営目標】

- 1
- 2

#### 【事業計画の基本事項】

- 1
- 2
- 3
- 4

#### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
パソコン	600						
オンデマンド機	8,000						
購入等合計	8,600	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

### 2 不動産賃貸に関する事業経営

- 1
- 2
- 3

## 7 社会貢献事業

1. 事業内容 昭島市内を中心にした生活困窮家庭のこどもの学習支援及び食事の提供を行います。

場 所 フジホーム いこいの広場  
回 数 月2～3回 日曜日 13時～15時  
対象学年 小学4年～中学3年生  
定 員 15名  
講 師 職員 学生等(ボランティア)  
運 営 NPO法人キッズドアと協力して運営にあたります。

2. 事業内容 就労支援を行なっているNPOと連携して、すぐには一般企業等で働くことが難しい方に対して、当法人の福祉事業所が、就労訓練事業所としての役割を果たしていきます。

就労訓練事業所 立川福祉作業所ほか  
就労訓練・体験内容 パンの製作・販売、支援員補助など  
対象者 働くことに悩みを抱えている15歳～39歳までの若者

3. 事業内容 東村山市と連携して、生活困窮者で居住する場所のない方に、一時的に住まいを提供して、自立に向けた支援を行います。

協力施設 さやま園

4. 事業内容 地域における公益的な取組として、低所得世帯等に対する生活支援を行います。

- ① 生活困難者等に対する利用者負担軽減
- ② 公益事業における法人独自の利用者負担軽減

## 8 人材育成事業

事業内容	介護職員初任者研修(通信)
目的	介護の現場で働き始めて間もない方、またこれから介護の分野に携わろうとする方に向けて、介護の基礎的な知識・技術を習得する場を提供し、雇用の拡大、介護福祉士を目指す人材の育成を目的としています。
対象	介護の業務に従事しようとする一般の方及び職員
期間	平成30年9月～12月
内容	自宅学習 26時間、面接指導 104時間（17日間）
施設実習	14時間 介護実習8時間、在宅サービス提供現場見学6時間
定員	12名
主な会場	昭和郷高齢者複合施設 さくらホール（昭島市中神町1260）

### Ⅲ 職員福利厚生制度並びに職員研修制度

本年度の職員福利厚生事業・職員研修は、下記により実施します。

#### 1 永年勤続者表彰

10年勤続、20年勤続および30年勤続職員の表彰を実施します。

#### 定年退職者表彰

定年退職前勤続10年以上の職員の表彰を実施します。

#### 2 人間ドック検診の実施

就業規則第2条2項に規定した職員が40才、50才、60才になる年度に人間ドックを受診する際、その費用を助成します。

#### 婦人科検診の実施

35才以上の女性職員（社会保険加入）が婦人科検診を受診する際、その費用を助成します。

#### 3 福利厚生センター事業の利用

社会福祉法人福利厚生センターの福利厚生事業（ソウェルクラブ）に加入し職員の福利厚生の向上を図ります。

#### 4 職員のメンタルヘルスケアへの取り組み

EPA（従業員支援プログラム）に加入し、職員ならびに家族（同居）、休職者・復職者への支援カウンセリング等を行っています。

また、職員のストレスチェックを実施します。

#### 5 事業所内保育施設「あっぷる」の運営 昭島市中神町 1260

定員 14名 保育時間 7時30分～20時30分

夜間保育（月4回）16時～翌10時

原則として、0歳（生後2カ月）から2歳児までの、職員の子供を預かり保育します。

#### 6 法人研修計画

《基礎研修》（5月）：経験年数1～3年の職員を対象

体験アクティビティ型の研修を行い、自己変革を促します。

《中堅研修》（7月）：経験5年程度の職員を対象

・プロフェッショナルな人材の特徴を理解する

・自己理解を深め、対人関係能力の向上への啓発ポイントを探す

自分に期待される役割を理解し今後の取り組み課題を明確にするアクションプランの作成をします。

《主任・副主任研修》（10月）：主任・副主任及びそれに準ずる者  
テーマ「変革リーダーとしてのあり方を理解する」

- ①自職場を取り巻くビジネス環境変化に対し、自己の役割の再認識
- ②変革を実践する～業務改善
- ③リーダーの為すべき人材育成とスキル

《メンタルトレーニング研修》

（4月）：平成30年度新規採用職員及び管理職候補者等を対象

（9月）：経験年数2～3年の職員を対象

スポーツドクターを招き、困難や極度のストレスを乗り越えられる精神力づくりについて学びます。また対人援助や職員間で生じるストレス軽減のためにアンガーマネジメントについても学びます。

《ハラスメント研修》（9月）：各リーダー層職員を対象

ハラスメントへの対応が必要となっている事例に即して職員がどのように対応していくべきなのかを習得します。

《課題別研修》

OJTトレーナー研修（6月）

OJTによる育成計画の策定方法・実際の仕事の指示の仕方・ほめ方・しかり方等具体的な進め方を習得し、実践力を高めます。

プレゼンテーション能力向上研修（6月）

様々な発言の場でのコミュニケーションスキルを学ぶとともに、プレゼンテーションの実践を行います。

人事考課研修（11月）：施設長及び一次考課者対象

人事考課の適切な運用を目指し、人事考課者への研修を行います。

リスクマネジメント研修（2月）相談業務担当者等を対象

クレーム対応の基本を学び、新たな事例を分析し研修します。

《管理職候補者研修》（5、11月）

平成28年度管理職試験合格者の2年目の研修として、法人内研修を行うとともに、経営者としての知識（人事管理・経営管理）についての研修を行います。この研修を通じて、施設運営に関する実践的能力を付与し管理職昇任に備えます。

《新任フォローアップ研修》（10月）：今年度採用された新任職員を対象

変革の時代のビジネスパーソンに求められること、半年間の職場生活の振り返り、次のステップへ向けた目標の設定などフォローアップと合わせ研修します。

《新規採用プレ研修》（1月）：次年度新規採用予定者を対象

同援の理念・特色等を学びます。

- 《新任研修》（3月）：新任採用者及びそれに準ずる職員を対象  
ビジネスマナーの基本、仕事の進め方、報告・連絡や相談、質の高い仕事を  
するためのコツについて研修をします。
- 《施設長研修》（11月）：施設長及び管理職等に準ずる者を対象  
（予定）労務管理・組織改革等に関する研修会
- 《コア人材育成研修》（9月）：経験年数5～10年対象  
リーダーの役割、リーダーに求められること、リーダーコミュニケーションを  
身につけます。
- 《庶務担当研修》（通年）：法令改正、年末調整等の理解を深めます。
- 《経理担当研修》（通年）：経理事務の理解を深めます。規程、関係通知等に基  
づく正確な経理事務、業種別の月次、決算の実務研修を行います。
- 《海外派遣研修》：諸外国の先進的な取組を実地で体験し、本法人の福祉サー  
ビスの向上に資するため、副主任級以上の職員を対象として海外派遣研  
修を実施します。  
実施期間は10月～12月頃とし、派遣職員は2名程度とします。

#### 《グループ別研修》

グループ別において、通年3～4回ほど各テーマを定め専門的な課題の  
研修を実施します。また、グループ内だけでなく他業種、他施設での研  
修を通して、連携を必要とされている異業種の理解を深めると共に職員  
の視野を広げ資質向上を図る目的で、各グループ間交流の研修会も実施  
します。

##### ・高齢者支援系

###### （7月）現任職員研修

質の高い人材、質の高い介護を目指して認知症ケ  
ア等の介護技術研修を行い、介護職員のスキルア  
ップを図ります。

###### （9月）新任職員研修（フレッシュマン研修）

利用者にとって望ましい介護とは何か、現場から  
説き起こす介護の実務と倫理を学びます

###### （11月）現任職員研修

外部講師によるケアの向上に資するようなテーマ  
での講義をいただき、実際に行われているケアの  
振り返りや向上を図ります。

###### （10～12月）介護職員初任者研修

高齢者支援系職員が講師となり、地域貢献の一環  
として広く地域の介護人材を養成します。

###### （随時）施設間交換研修

法人内他施設の取り組み等を学ぶ中で、職員の資質向上及びモチベーションアップが出来るようにしていきます。

(随時) 他法人交換研修

他法人での介護業務を経験することで、自施設のケアの向上に寄与するような学びを得ます。

(3月) 新任職員フォローアップ研修

1年間の振り返りを行い今後の目標を定めます。

・ 障害者支援系

(5、6、7、10月) 新任職員研修

基本的な接遇マナーを学び、ビジネスマナー・コミュニケーション技法を習得、グループ内の各施設を見学し事業を理解し、法人組織の一員としての自覚を養います。

(5～7月) 管理職候補者人事交流研修

幹部候補者が自施設と異なる事業運営の施設実習を経験し、グループ全体の事業運営を理解します。

(随時) 中堅職員研修

他法人の特色ある事業を展開している施設を見学し、自施設の取り組みに反映させます。

(2月) 全体職員研修

専門知識の向上と支援の向上を図ります。

(随時) 施設間人事交流研修

他施設また他法人での研修を通じて、職員の資質向上と人材育成に努めます。特に中堅職員については、今後の基幹職員の育成の機会とします。

・ 保育支援系

(4月) 保育園におけるリスクマネジメントについて

職員一人ひとりが危機管理について意識が高められるようにするとともに、基本的な保育園における危機管理を学びます。

(1月) これからの保育について

新保育所保育指針となり、改正点をふまえた保育について学びます。

・ 児童・女性支援系

(5月) 発達障害研修

全職員を対象

専門知識を深める研修として、おとなと子どもの

発達障害に関して、正しい知識と対応を身につけます。

(6月) 記録の書き方研修 (新人向け)

新人職員を対象

「記録の取り方マニュアル」に沿った適切な記録の仕方を学び、自立支援計画に即した支援の実践を図り、求められる福祉人材の育成を図ります。

(9月) 支援力向上研修 (見立てについて)

1～3年の職員対象

新任職員や経験年数の少ない職員に向けて見立ての基本、利用者面接の際の留意点や気づきについて学びます。

(10月) 女性の体と健康について (半日研修)

全職員を対象

年齢やライフスタイルとともに変化する女性の体を総合的に見る為に、支援に必要な知識を学びます。

(通年) グループ内施設間交流研修 (3日間程度)

グループ内の業種の違う施設で研修を行い、連携している3業種の理解を深めるとともに、職員の視野を広げ、自施設へフィードバックします。

(通年) グループ外施設交流研修 (3日間程度)

グループ外の施設で研修を行い、他職種連携のための情報共有等を学ぶことで、職員の視野を広げ、自施設へフィードバックします。

## IV 理事会及び評議員会

定款の定めに従い、下記の理事会、評議員会を開催します。

### 1 理 事 会

平成 30 年 6 月開催	主要議案	前年度事業報告・決算承認、社会福祉充実計画承認
平成 30 年 10 月開催	主要議案	補正予算
平成 30 年 12 月開催	主要議案	改修工事契約方法等
平成 31 年 2 月開催	主要議案	施設長等人事、最終補正予算
平成 31 年 3 月開催	主要議案	次年度事業計画・当初予算承認
臨時開催	主要議案	事業運営の必要に応じて開催

### 2 評 議 員 会

平成 30 年 6 月開催	主要議案	(定時評議員会) 前年度事業報告・決算承認、社会福祉充実計画承認
平成 30 年 10 月開催	主要議案	補正予算
平成 31 年 2 月開催	主要議案	最終補正予算
平成 31 年 3 月開催	主要議案	次年度事業計画・当初予算承認
臨時開催	主要議案	事業運営の必要に応じて開催

### 3 理事・監事・評議員（平成 30 年 4 月 1 日現在）

理 事 長	飯山 幸雄			
常務理事	中島 昭			
理 事	多久島耕治	橋本 泰子	森谷 順蔵	品川 卓正
	菅原 眞廣	上原 淳	石井 好子	
監 事	鈴木 道生	岩井 令雄		
評 議 員	古屋 正義	小山 寿	五十嵐力平	本山美八郎
	田中 幸子	川向 良和	比留間由真	堀 茂
	岡橋 生幸	宮崎 牧子		

## V 施設長会及び各種委員会

本法人組織規程に基づき、施設長会および下記の委員会を設け、それぞれの運営要綱の定めにより、理事長の諮問に答え、あるいは理事長へ意見具申することにより、法人事業の適正運営に資するものとします。

### 1 施設長会

法人事業全般にわたる事項について、情報交換し、意見を述べ事業の実現に向けた協力並びに活動を行い、法人事業推進の中核的役割を果たします。

### 2 総合企画委員会

法人の事業全般にわたる企画、立案、計画等基本的な事項について調査、審議し、理事長に意見具申します。

### 3 人事委員会

施設幹部職員の任用・降格、職員の表彰・懲戒、採用、人材育成等人事に関する必要事項について審議します。

### 4 規程整備委員会

法人の組織・人事・給与及びその他諸制度に関する規程について、検討し整備を行います。

### 5 研修委員会

施設長、幹部候補職員、中堅職員、事務職員、新任職員等本法人職員の研修に関し、企画・実施に当たります。

### 6 広報委員会

「同援だより」の発行、法人ホームページの更新等本法人の広報活動に関し、その企画・実施に当たります。

### 7 人事考課評価委員会

職員人事考課規程に基づき、人事考課に疑義があると判断された場合において、評価が公正かつ的確に行われているかの審査を行います。

### 8 情報システム委員会

情報システムの適切な運用に関する推進を行います。

## 9 リスクマネジメント委員会

防災・減災、システムの安全管理の他、施設経営管理上多角的な視点でリスクを特定し、損失の回避、低減を図るため対策を講じ、啓発や対策指針案の策定を行います。

## 10 その他

上記の他、必要に応じ委員会等を設け、本法人事業の適正運営に資します。

# VI 事務局主要業務

理事長、常務理事を補佐し、法人に関わる各種業務の円滑な執行を図ります。

## 1 組織（平成30年4月1日現在）

理事長—常務理事	企画部	事業計画、予算および決算、財務管理、資金造成、病院を担当
	総務部	諸規程、文書、組織、広報、理事会および評議員会、職員の人事、給与、研修、福利厚生等、事務局を担当
	施設部	施設の事業運営、連絡調整、内部検査、施設整備を担当

## 2 内部検査

施設・事業所の運営について、経理規程の定めるところを中心とした事業全般にわたる内部検査を行います。